

令和 5 年度 社会人教育全コース共通講義
シリーズテーマ：カーボンニュートラルを実現するテクノロジー

大阪大学ナノプログラム社会人教育において全コース共通の講義(全 4 回)の第 2 回を下記内容で開催致します。

これらの講義は出席日数として算定されますので、厚生労働省の「人材開発支援助成金」、「専門実践教育支援助成金」を申請しておられる受講生はご注意ください。

申し込み先：nano-program@insd.osaka-u.ac.jp

申し込み期日：7 月 2 0 日（木）までに、大阪大学豊中キャンパス・四日市商工会議所でご受講の方、欠席予定のかたはご返信ください。尚、オンライン受講の方は返信不要です。

※第 3～4 回目の共通講義については改めてご案内いたします。

本共通講義はコンソーシアム会員企業所属の社員の方々もご聴講いただけますので、ご周知いただければ幸いに存じます。**ご希望者は氏名、メールアドレス、受講方法を明記の上、上記申込先宛てにお申し込み下さい。**

記

シリーズテーマ： 「カーボンニュートラルを実現するテクノロジー」

開講時間：令和 5 年 7 月 2 7 日（木） 1 8 時～2 1 時

受講方法：大阪大学豊中キャンパス（文理融合型研究棟 3 階セミナー室 305 号室）、四日市商工会議所、CiscoWebEXMeeting での遠隔配信

第 1 回：

前半（午後 6 時～7 時 30 分）

講演者：福原 長寿氏（静岡大学学術院工学領域・教授）

題 目：温室効果 CO₂ ガスの削減と利用（CCUS）を図る革新的な物質変換技術

概 要：本講義では、産業プロセスから排出される CO₂ を削減しつつその資源化を図ることで、日本が COP 会議で提唱した約束草案の実現を図る革新的な触媒変換技術について紹介する。具体的には、外部から熱エネルギーを加えることなく CO₂ を CH₄ に大量に変換するオートメタン化技術や、CO₂ を固体 C として大量に捕集する固定化技術を取り上げて説明する。

後半（午後 7 時半～9 時）

講演者：黒田 義之氏（横浜国立大学大学院工学研究院・准教授）

題 目：水素社会の実現に向けた水電解技術の現状と展望

概 要：地球温暖化・気候変動といった地球規模での諸問題への対策として、化石燃料依存から脱却し、再生可能エネルギーとそこから得られるグリーン水素を基盤とした水素社会の実現に向けた取り組みが注目を集めている。本講義では、カーボンニュートラルに向けた水素の利活用、大規模水素製造の鍵となる水電解技術について、現状と課題・将来展望について概説する。

以上